

講義コード	515100402
講義名	音楽IV DEF
(副題)	
開講責任部署	幼児教育科 (短大)
講義開講時期	通年
基準単位数	1
時間	0.00
代表曜日	水曜日
代表時限	4時限
科目分類名	専門科目
科目分野名	教科に関する科目
対象学部・年次	短期大学部・1～2年
必須/選択	選択必修
担当教員	

職種	氏名	所属
専任教員	長澤 順	指定なし
専任教員	井上 修	指定なし
専任教員	教務委員会 (短大)	指定なし
非常勤教員	吉川 有子	女子短期大学部
非常勤教員	山本 聡子	女子短期大学部
非常勤教員	川口 純子	女子短期大学部
非常勤教員	上野 奈津子	女子短期大学部
非常勤教員	林 朋子	女子短期大学部
非常勤教員	小野 智恵	女子短期大学部
非常勤教員	川井 理香	女子短期大学部
非常勤教員	金田 初江	女子短期大学部
非常勤教員	齊藤 亜紀奈	女子短期大学部
非常勤教員	福田 有理絵	女子短期大学部
非常勤教員	野曾原 紗綾	女子短期大学部

授業の概要

音楽表現や伴奏に必要なとなるピアノ技能や譜読みの方法、指使い、ペダルの使用法、様々なパターンの伴奏法及びアレンジ方法を学び、弾き歌いの実践力を身につけます。

授業の到達目標及びテーマ

保育者にとって、ピアノ技能は重要なスキルのひとつです。本科目では、

- ①正確な読譜力や基礎的なピアノ技能を身につけ、伝統的な行事の歌や季節の歌を活用できる
- ②コードを利用した様々な伴奏型を理解し、弾き歌いを実践できる
- ③それぞれの楽曲の特性に適した表現ができる

の3つを到達目標とします。

授業計画表

本学で定めた「ピアノグレード表」に従い、必修課題曲³⁰曲と選択課題曲を各自の進度に応じて順次履修してください

回	担当教員	項目	内容
第1回		ピアノグレード表グレード2-I	しゃぼん玉・とけいのうた
第2回		ピアノグレード表グレード2-I・J	めだかのがっこう・おおきなたいこ
第3回		ピアノグレード表グレード2-J	ありさんのおはなし・いちねんせいになったら
第4回		ピアノグレード表グレー	しゃぼん玉・とけいのうた・めだかのがっこう

		ド2-I	
第5回		ピアノグレード表グレード2-J	おおきなたいこ・ありさんのおはなし・いちねんせいになったら
第6回		弾き歌い演習	グレードI [シャボン玉・とけいのうた・めだかがっこう]、もしくはグレードJ [おおきなたいこ・ありさんのおはなし・いちねんせいになったら]、 ³ 曲中指定された ¹ 曲を弾き歌いで演奏する
第7回		ピアノグレード表グレード2-K	やきいもグーチーパー・手をたたきましょう
第8回		ピアノグレード表グレード2-K・L	おはながわらった・うみ
第9回		ピアノグレード表グレード2-L	はをみがきましょう・おつかいありさん
第10回		ピアノグレード表グレード1-K	やきいもグーチーパー・手をたたきましょう・おはながわらった
第11回		ピアノグレード表グレード2-L	うみ・はをみがきましょう・おつかいありさん
第12回		弾き歌い演習	グレードK [やきいもグーチーパー・手をたたきましょう・おはながわらった]、もしくはグレードL [うみ・はをみがきましょう・おつかいありさん]、 ³ 曲中指定された ¹ 曲を弾き歌いで演奏する
第13回		ピアノグレード表グレード2-M	ハッピーバースディトゥーユー・アイアイ
第14回		ピアノグレード表グレード2-M・N	雪のペンキやさん・やぎさんゆうびん
第15回		ピアノグレード表グレード2-N	雪・こぶためきつねこ
第16回		ピアノグレード表グレード2-M	ハッピーバースディトゥーユー・アイアイ・雪のペンキやさん
第17回		ピアノグレード表グレード2-N	やぎさんゆうびん・雪・こぶためきつねこ
第18回		弾き歌い演習	グレードE [ハッピーバースディトゥーユー・アイアイ・雪のペンキやさん]、もしくはグレードF [やぎさんゆうびん・雪・こぶためきつねこ]、 ³ 曲中指定された ¹ 曲を弾き歌いで演奏する
第19回		ピアノグレード表グレード2-O	オバケなんてないさ・南の島のハメハメハ大王
第20回		ピアノグレード表グレード2-O・P	思い出のアルバム・おんまはみんな
第21回		ピアノグレード表グレード2-P	そうだったらいいのにな・コンコンクシャンのうた
第22回		ピアノグレード表グレード2-O	オバケなんてないさ・南の島のハメハメハ大王・思い出のアルバム
第23回		ピアノグレード表グレード2-P	おんまはみんな・そうだったらいいのにな・コンコンクシャンのうた
第24回		弾き歌い演習	グレードO [オバケなんてないさ・南の島のハメハメハ大王・思い出のアルバム]、もしくはグレードP [おんまはみんな・そうだったらいいのにな・コンコンクシャンのうた]、 ³ 曲中指定された ¹ 曲を弾き歌いで演奏する
第25回		ピアノグレード表グレード2-Q	あめふりくまのこ・うれしいひなまつり

第26回		ピアノグレード表グレード2-Q・R	森のくまさん・バスごっこ
第27回		ピアノグレード表グレード2-R	ミッキーマウスマーチ・きのこ
第28回		ピアノグレード表グレード2-Q	あめふりくまのこ・うれしいひなまつり・森のくまさん
第29回		ピアノグレード表グレード2-R	バスごっこ・ミッキーマウスマーチ・きのこ
第30回		弾き歌い演習	ピアノグレード表2-Q [あめふりくまのこ・うれしいひなまつり・森のくまさん]、もしくはピアノグレード表2-R [バスごっこ・ミッキーマウスマーチ・きのこ]、3曲中指定された1曲を弾き歌いで演奏する
第31回	定期試験		

授業時間外の学修

予習：各自のピアノ課題の譜読み、及び反復練習が必要となります。

復習：授業において指摘された演奏上の改善点が修正されるまで、もしくは暗譜で演奏ができるまで反復練習が必要となります。

各回の予習・復習は、ともに30分程度かかると想定されます。

実務経験の有無

ディプロマポリシーとの関連

①幼児教育者観	②知識・技能	③実践力と実務能力	④人間性と協調性
	◎	◎	

ルーブリック

評価項目	優秀 (excellent)	平均 (average)	途上 (developing)	未達 (unachieved)
実技内容の理解 (読譜力を含む)	自ら進んで実技に関する内容を調べ理解できており、その内容を演奏に反映することができる。	実技に関する内容を調べ理解できており、その内容を概ね演奏に反映することができる。	実技に関する予習はやれているが、その内容理解はあいまいな点がある。	実技に関する予習が不足しているため、その補充を教員が助言している。
演奏力	演奏における自分の課題や問題点・練習の手順を理解しており、自身の力で演奏をまとめることができる。	演奏における自分の課題や問題点・練習の手順を理解することができ、概ね自身の力で演奏をまとめることができる。	演奏における自分の課題や問題点・練習の手順と実際等が、教員の支援を基にまとめている。	教員の支援があっても、なかなか自身でまとめることができず、手厚い支援が必要である。
レッスン内容への対応力	質問の意図を理解し、演奏に繋げることができるため、質問者も十分理解ができる。熱心に受け答えをしている。	質問の意図を理解し、概ね演奏に繋げることができるため、質問者も理解ができる。	質問の意図を理解し、反応はあるが、質問者を十分に理解させるところまではいかない。	質問の意図を理解できず、あまり反応は見受けられない。

成績評価法 (表形式)

	評価基準	備考
定期試験	50%	期末試験でピアノ技能の習熟度を評価します。

小テスト等		
成果発表		
授業への貢献度		
レポート		
その他	50%	授業態度及び年間4回の進捗確認テストを評価します。

課題へのフィードバック方法

定期試験や小テストの結果について	課題（レポート等）について	模擬授業、プレゼン、発言等について
授業の中で解説、講評する その都度解説、講評する		授業の中で解説、講評する その都度解説、講評する

ICTを活用した双方向型授業の内容

ム	ビデオ会議システム
	チャット
用	掲示板の活用

アクティブラーニングの割合

総授業時間数の60～100%程度のアクティブラーニングである

アクティブラーニングの内容

書く・話す・発表する等の活動におけるAL	経験値・技能を高める活動におけるAL	授業時間外におけるAL
ン	プレゼンテーション	実験観察・実習
		授業前レポート（予習）

教科書

『新版 和音伴奏による 幼児のうた100曲』〔第2版〕在原章子他著（全音楽譜出版社）

『簡易ピアノ伴奏による 実用こどもの歌曲200選』松山祐士編（ドレミ楽譜出版社）

参考書

『保育・教育の現場で使える！弾き歌いピアノ曲集』津布楽杏里・桑原章寧編著（ドレミ楽譜出版社）

『簡易伴奏による こどもの歌ベストテン』[改定新版] 坂東貴余子編著（ドレミ楽譜出版社）

SDGsとの関連

に	4. 質の高い教育をみんな
---	---------------

学生へのメッセージ

毎日の練習の積み重ねでピアノは確実に上達します。1日最低30分、ピアノに触れる習慣を作りましょう。

研究室（訪問先等）

長澤：227研究室 出講日は水・木・金曜日です。

井上：229研究室 出講日は火・水・金曜日です。

直接、研究室を訪ねてください。

電話番号

028-667-7111（代）

授業用E-mail

nagasawa@sakushin-u.ac.jp